

吉野直子の華麗なハープの世界

イスラエル国際ハープ・コンクールで最年少の17歳で優勝して以来、世界的ハープ奏者として活躍する吉野直子さんが、バロックから近・現代まで、ソロと協奏曲の多彩なプログラムで久々に兼松講堂に登場！

ハープ
吉野 直子
指揮
高井 優希
管弦楽
兼松講堂シンフォニエッタ



2018年5月13日(日)
14:00開演(13:15開場)

一橋大学兼松講堂

(JR国立駅南口 徒歩7分)

【プログラム】

ルイエ：トッカータ
バッハ：シャコンヌ
～無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番より～
シューマン：アラベスク Op.18
ルニエ：黙想
ピエルネ：アンプロンプチュ・カプリース [奇想的即興曲]
ヘンデル：ハープ協奏曲 変ロ長調 Op.4-6
ロドリゴ：アランフェス協奏曲 Op.30

©Akira Muto

兼松講堂正面エントランス

【入場料】

前売券:S席 4,500円(指定) A席 3,500円(自由)

学生券 1,500円(自由) [30歳未満。入場時に学生証の提示を求めることがあります。]

当日券:各500円増し(チケット料金は何れも消費税込み)

■親子セット券(限定20席)…保護者同伴の小・中・高生は学生券で指定席可(裏面参照)。

★親子セット券のお申込み、車椅子でのご来場の方は、主催者事務局まで

★未就学児童のご入場、お車でのご来場はご遠慮ください。

■公演に関するお問合せ: 090-8495-4582 (主催者事務局)

●チケットのお求め●

◆公式ホームページからのお申込み

<http://www.josuikai.net/circle/josuiconcert/>

如水コンサート企画

検索

⇒トップページの(一般の方のお申込み)サイトからお入り下さい。

◆問合せ・電話予約 NPOおんがくの共同作業場 ☎ 042-522-3943
(平日 10:00~16:00)

◆国立市内取扱店 一橋大生協(西)・「白十字」南口店・「文流」国立店
・くにたち市民芸術小ホール・「とれたの」

□公演に関するお問合せ: 090-8495-4582 (主催者事務局)

主催:ボランティアチーム如水コンサート企画

後援:(社)如水会・新三木会・国立市・国立市教育委員会・国立市社会福祉協議会・(公財)くにたち文化・スポーツ振興財團・国立市商工会
国立市観光まちづくり協会・国立市商業協同組合・国立商工振興(株)・国際ソロブヂミストくにたち

協力:一橋大学管弦楽団、「Café ここたの」(一橋大まちづくりサークル)

ハープ奏者・吉野直子さんの兼松講堂へのご出演は、今回で3回目となる。最初は2000(平成12)年6月、一橋大学創立125周年記念演奏会。次は2006(平成18)年5月、第4回「くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート」の『吉野直子とアンサンブル・ウィーン=ベルリン』。曲目は何れもモーツアルトの傑作「フルートとハープのための協奏曲」で、共演のフルートは何れもウィーン・フィルの首席奏者の故・W. シュルツさんであった。

これらの公演ではオーボエ(&指揮)のH. J. シェレンベルガーさん(ベルリン・フィル首席)ほか、超一流の奏者も出演。世界のステージで活躍し高く評価されている吉野さんを、私どもはこの目と耳で改めて確認する素晴らしい機会でもあった。

因みに、吉野さんのご祖父・お父上とも一橋の出身。バンカーであった父上のご勤務地の関係で、吉野さんはロンドンに生まれ、6歳の時、ロサンゼルスでハープを習い始めておられる。国際的ハーピストたる所以もある。

12年ぶりとなる今回の兼松講堂では、前半はハープのソロを、後半では2曲のハープ協奏曲をお楽しみいただくが、前・後半ともパロックから近・現代までの作曲家を取り上げる多彩で親しみやすいプログラム。協演する高井優希指揮・「兼松講堂シンフォニエッタ」(=一橋大学管弦楽団)にも期待したい。

ボランティアチーム 如水コンサート企画

吉野 直子 Naoko YOSHINO



©Akira Muto

世界のハープ界で最も注目されている逸材。ロンドンで生まれ、6歳よりロサンゼルスでスザン・マクドナルド女史のもとでハープを学ぶ。第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少の17歳で優勝。以後、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェントラス・ムジクス等トップ・オーケストラおよび小澤征爾、アーノンクール、ブーレーズ、アバドほか世界的指揮者との共演、G. クレーメル、V. ハーゲン、C. ハーゲン、W. シュルツ、E. パユ、J. ズーン等との室内楽、ザルツブルク、ルツェルンほか主要音楽祭への参加など華やかに活躍。

レコーディング活動も活発でこれまでに多数録音。最新盤はオーヴェルニュ室内管との『ハープ協奏曲集』(仏 Aparté)と『ハープ・リサイタル1~3』(自主レーベル grazioso)。

1985年アリオン賞、1987年村松賞、1988年芸術祭賞、1989年モービル音楽賞奨励賞、1991年文化庁芸術選奨文部大臣新人賞、エイボン女性芸術賞をそれぞれ受賞している。

国際基督教大学卒業。

<http://www.naokoyoshino.com/>

高井 優希 Yuki TAKAI



©Masaaki Hiraga

2015年、第4回黒海指揮コンクール(コンスタンツア/ルーマニア)第1位。

幼少よりピアノを学び、成蹊高校を経て東京藝術大学指揮科およびライプツィヒ・メンデルスゾーン大学指揮科卒業。東京藝大卒業時にアカンサス音楽賞受賞。ウルリッヒ・ヴィントフア氏、田中良和氏に指揮を師事。また、ヨルマ・パヌラ、コリン・メッターズ、エルヴィン・アッセル、佐藤功太郎、小林研一郎、小田野宏之、松尾葉子の各氏の薰陶を受ける。

これまでに、イエナ・フィルハーモニー管、ライプツィヒ響(旧・西ザクセン響)、ムジカーリッジ・コメーディエ・オーケストラ、藝大フィルハーモニア、東京フィル、仙台フィル、セントラル愛知響など、国内外で多数のオケを指揮。2016年より武蔵野音大非常勤講師。

一橋大学管弦楽団とは藝大在学中よりトレーナーを務めている。

兼松講堂シンフォニエッタ

「くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート」に来演する一流演奏家と協演するため、一橋大学管弦楽団の現役ならびにOB・OGの選抜メンバーで特別編成されたオーケストラ。同団は1919(大正8)年の創立。日本のアマチュア・オーケストラの中では古い歴史を誇り、まもなく創立100周年を迎える。

他大学からも有志が参加し常時100人程度の団員を抱え、年3回のコンサートを行っているが、メインの定期演奏会は1953年にスタート、本年12月には66回目を迎える。2001年にはドイツで公演、2007年には、イングリット・フリッター(2000年ショパン国際コンクール第2位)と協演。

H. J. シェレンベルガー(指揮・オーボエ、元ベルリン・フィル首席オーボエ奏者)やウラジミール・アシュケナージ(ピアノ・指揮、前NHK交響楽団音楽監督)が練習の指揮台に立ったこともある。

“音響オンリーワン、環境ナンバーワン”一橋大学兼松講堂

武蔵野の面影が残るキャンパスの一角に佇む一橋大学のシンボル的建物・兼松講堂(政府登録有形文化財)は、その響きの良さから、創建(1927年)以来、内外の代表的音楽家が多数来演、近年ではチェコフィルハーモニー(指揮アシュケナージ&ピアノ)やウィーンフィル・ベルリンフィルのトップ奏者たちが演奏するなど、コンサート・ホールとしても親しまれています。

2004年3月、社団法人・如水会(一橋大学の同窓会組織)による募金活動により77年ぶりに音響的にも配慮された大改修が行われ、自然な響きを持った本格的なコンサート・ホールとして蘇ったのを機に、翌2005年から「くにたち兼松講堂 音楽の森コンサート」や一橋大学管弦楽団の演奏会が定期的に行われています。



●チケットのお求め●

◆公式ホームページからのお申込み

<http://www.josuikai.net/circle/josuiconcert/>

⇒トップページの〈一般の方のお申込み〉サイトからお入り下さい。

如水コンサート企画

検索

◆お問合せ・電話予約

・NPOおんがくの共同作業場

☎ 042-522-3943 (月~金10:00~16:00)

◆国立市内の取扱店

・一橋大学生活協同組合(西ショップ)

☎ 042-575-4184

・洋菓子・喫茶「白十字」南口店

☎ 042-572-0416

・「リストランテ文流」国立店

☎ 042-571-5552

・くにたち市民芸術小ホール

☎ 042-574-1515

・「とれたの」(富士見台団地“むっさ21”内)

☎ 042-573-3444



親子セット券のご案内

S(指定)席をお求めの方が、お子さま(小・中・高生)を同伴される場合、お子さま用の指定席を学生券価格で販売いたします(2階バルコニー席・20セット限定)。主催者事務局に直接お申込み下さい。(→TEL:090-8495-4582)